

# 自衛官を目指して!

## 令和4年度第2回一般曹候補生及び 第3回自衛官候補生採用試験スタート



一般曹候補生採用試験は熊本学園大学等県内6会場において、自衛官候補生採用試験は北熊本駐屯地においてそれぞれ、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて実施しました。試験会場では採用試験ならではの緊張感と受験生の真剣な眼差しがとて印象的でした。特に、自衛官候補生の口述試験においては、「志望動機の質問に対し「日本を守りたい」「災害派遣に従事し被災者を助けたい。」など自分の考えを



緊張の面持の受験生

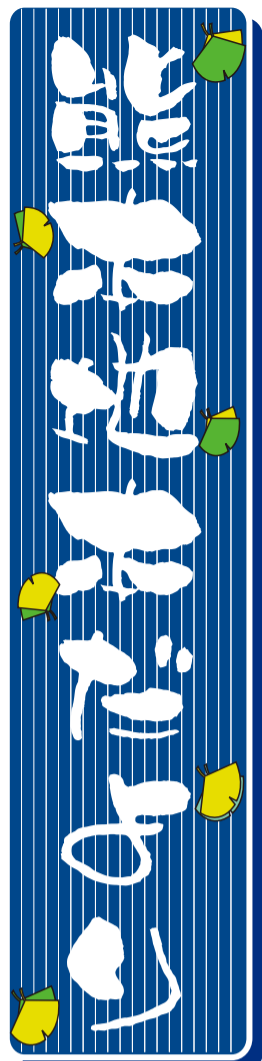
9月17日(土)から27日(火)の間、第2回一般曹候補生採用1次試験(筆記試験)及び第3回自衛官候補生採用試験(筆記試験(Web形式)、身体検査、口述試験)を実施し、自衛官を目指す現役の高校生を含む受験生、延べ626名が試験に臨みました。

今年度の採用試験においては、厳しい募集環境の中、例年に比較して志願者の減少が目立ちました。この熊本の地から自衛隊の将来を担う「一般曹候補生」及び「自衛官候補生」が1人でも多く誕生し、採用されることを切に願っています。



堂々とした受け答え

試験の実施にあたり、熊本地本は、円滑な試験会場への立入、案内誘導及び受付に徹する等、受験生が試験に集中できるよう受験者の立場に立った万全な受験環境を整えたとともに、公正かつ厳正な試験を行うことができました。特に、自衛官候補生の筆記試験(Web形式)においては、初めての350人規模のWeb形式の試験を実施しました。が、万全の準備及び受験生に対するサポート態勢を確立して受験生全員が無事受験できました。



発行所  
自衛隊熊本地方協力本部  
〒860-0047  
熊本市西区春日2丁目10番1号  
熊本地方合同庁舎B棟3階  
TEL 096-297-2053

熊本地本 検索  
https://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/  
「熊本地本 公式HP」 「熊本地本 公式Twitter」

### 第2級賞状受賞

#### 国民と自衛隊を 繋ぐ架け橋

自衛隊熊本地方協力本部(本部長 橋本1等陸佐)は、令和4年7月28日(木)、募集業務における良質な人材の確保及び退職予定隊員に対する就職支援業務並びに予備自衛官等管理業務の充実等に多大な努力を傾注し、業務全般にわたり優秀な成果を収めたとして「令和3年度優秀自衛隊地方協力本部として陸上幕僚長表彰(第2級賞状)」を受賞しました。これもひとえに、日頃から熊本地本に対してご支援・ご協力いただいている関係協力団体及び各協力者の皆様のおかげであると、深く感謝申し上げます。

今後、今回の受賞の榮譽に恥じることがないよう、地本業務における更なる成果の獲得を期すべく、本部長以下、決意を新たにスタートを切りました。



## パワーアドベンチャー 2022 ~陸・海・空自衛隊を身近に感じよう~



UH-60 Jの展示説明

8月8日(月)から12日(金)までの間、募集対象者の自衛隊に対する認知度及び志願意欲の向上を目的として、募集対象者等81名とともに、西部方面総監部が実施するパワーアドベンチャー2022(三自衛隊統一募集広報)に参加しました。期間中、酷暑が予想されたことから、参加者に安全に楽しんでもらえるよう、熱中症対策と新型コロナウイルス感染症対策を万全にして参加しました。

航空自衛隊新田原基地見学では、航空自衛隊の任務であるスクランブル発進についての説明を受け、F-15戦闘機及び救難機等の装備品を見学し、装備品の前で記念写真を撮る等、航空自衛隊を満喫していました。

また、高遊原分屯地では、CH-47J体験搭乗や各種航空機の展示説明を、八代港では、護衛艦「おなみ」の艦橋、操縦室、魚雷及び生活場所の見学等を実施し、自衛隊の任務への理解及び入隊後の生活環境等について不安の解消を図りました。



護衛艦と記念撮影



F-15 戦闘機の展示説明

参加者からは、「戦闘機やヘリコプターの見学、救難隊の活動等を知ることができ、航空自衛隊にも大きくなりました。」「自衛隊には、たくさん職種・職域があり、どれも魅力的で参加できて良かったです。」などの感想があり、普段の生活では見ることができない装備品の迫力や陸海空それぞれの魅力が伝わることで、自衛隊の認知度向上及び志願意欲の向上等の成果を収めることができました。



～医療・看護で国防を担う～

防衛医科大学校

説明会

8月28日(日)、県内の防衛医科大学校入校を目指す募集対象者及び保護者に対して防衛医科大学校説明会を実施しました。

本説明会は、熊本病院において整形外科の医官として勤務する日置 雄策2等陸尉を招へいし、医学科及び看護学科の概要説明、キャリアプラン、個別相談を実施しました。

日置2尉による医学科概要説明では、医学科各学年における各種行事の他、専門課程についての説明を行い、実際に日置2尉が経験した学校生活や研修内容を事細かに説明すると、参加



日置2尉による医学科説明

者は熱心に聞き入り、時折メモを取っていました。また、受験前の心構えとして、赤本を活用することの大切さや心身が健康であれば、体力は入学後に付くことを力説し、参加者の不安感を取り除いていました。参加者からは、「説明会でしか知ることのできない



医官としてのやりがいを力説

学校の様子を多く知ることができ、有意義な説明会でした。」「自分の進路のイメージができたので良かった。」などの好意的な意見が寄せられ、受験及び入校意欲の向上が図れた説明会となりました。

～空から日本を守るパイロットになろう～

航空学生説明会

8月27日(土)、県内の航空学生を目指す募集対象者及び保護者に対して航空学生説明会を実施しました。

本説明会では、航空自衛隊と海上自衛隊航空学生の概要説明とパイロットとしてのキャリアプランの説明と質疑応答を実施しました。

概要説明では、航空自衛隊の教育内容、航空自衛隊及び海上自衛隊が誇る様々な航空機のパイロット養成コースや航空学生になるための試験概要などの説明を行った後、固定翼パイロットとして活躍していた水俣地域事務所長(1等海尉 諸



空自・海自航空学生を説明

守る任務についてのやりがい等を説明しました。また、説明の間にタブレットを活用してブルーインパルスのVR動画を視聴していただきました。その後、水俣地域事務所長の自衛隊生活を参考にし



水俣所長も説明に熱が入る

たキャリアプランを説明しました。説明では、高校卒業後から航空学生を経て今に至るまでの自身のキャリアを含めつつ、パイロットとしての将来像を募集対象者にもわかりやすく説明しました。



VR動画視聴後、質疑が盛り上がる

参加者からは、「パイロットは航空自衛隊のイメージでしたが、海上自衛隊にもパイロット職が多くあることにびっくりしました。」「ブルーインパルスのVR動画をもう一度家に帰って見てみます。」などの感想があり、航空学生の魅力と空の防衛について伝えることができました。

防衛大学校説明会

8月28日(日)、県内の防衛大学校入校を目指す募集対象者及び保護者に対して防衛大学校説明会を実施しました。

本説明会は、熊本県内の高校出身で防衛大学校において教鞭をとる山川 淳也教授の派遣を受け、高校生にもわかりやすい説明を心がけて実施しました。

第1部として、山川教授による防衛大学校の概要説明を実施しました。防衛大学校が作成した動画を視聴した後、補足する形で防衛大学校の概要、教育内容や採用試験の概要などの説明を行いました。その後、募



募集課の防大出身者で説明

集課長より防衛大学校卒業後のキャリアプランとして、陸・海・空自衛隊の任務と職種説明、熊本地本長の経歴をモデルにした幹部自衛官のキャリアプランを説明しました。

国の将来を担う幹部自衛官を目指す



体験講義の様子



個別相談には順番待ちも



親・子から質問が相次ぐ

エコなのか」と参加者に考えさせる場面もあり、有意義な講義となりました。その後、個別相談においては、説明会で分からなかった点や、採用コース、学生生活等に関する質問をするなど、それぞれに不安を解消していました。





# 自衛隊新卒の再就職活動本格始動

## ～令和4年度熊本県任期制隊員合同企業説明会～



多くの企業、隊員が参加した合同企業説明会

8月18日(木)、令和4年度熊本県任期制隊員合同企業説明会(共催一般財団法人自衛隊援護協会福岡支部)を開催しました。

本説明会は、退職間際まで任務を遂行し、十分な就職活動ができない自衛隊新卒(任期制自衛官を修了して民間企業に就職する隊員)のために開催しています。過去2年はコロナ禍のため県内所在の隊員、企業に限定しての実施でしたが、今回は感染状況を鑑みた上で県外からも受け入れ、任期制隊員42名、企業79社の参加となりました。また、開催にあたり、参加者に対し入場時の検温や飛沫防止パーテーションの設置、会場の常時換気など新型コロナウイルス感染症への感染対策に万全を期しました。



真剣な眼差しで面談を受ける隊員

説明会の冒頭、本部長と自衛隊援護協会福岡支部長から参加企業に対し、日頃からの退職自衛官雇用に対する謝辞や本説明会の重要性、任期制隊員の有用性及び予備自衛官等制度への協力について挨拶を行いました。

隊員は、関心のある企業のブースで業務内容等の説明を受けるとともに30分程度の面談により企業への理解を深めていました。面談後、多くの隊員から「就職したい企業があった。」と好評を得て、企業からも隊員に対し「礼儀正しい」「是非、採用したい。」等の声を頂きました。

また、企業に対し、面談の空き時間を活用して予備自衛官等担当者から予備自衛官等制度の重



予備自衛官等制度説明

要性の説明や予備自衛官等の活躍の紹介を実施し、雇用企業の拡大を図りました。

今後、隊員と企業の就職(採用)の意向を確認し、会社見学や採用面接等の再就職に向けた調整を本格的に開始させていきます。

### 雇用企業主の声



企業名 社会福祉法人 滄溟会  
特別養護老人ホーム かなんの杜

役職 施設長

氏名 松本 健一

#### 1 企業の概要及び事業内容等

当施設は、平成26年8月に熊本市北区植木町に開設致しました。植木町という土地をはじめて農業が盛んで田畑も多い地域ですが、当施設は国道3号線沿いの植木町中心地に位置しています。

特別養護老人ホーム(定員60名)の他、通所介護(定員40名)と短期入所(定員10名)を併設し、「愛され、親しまれる、明るい施設づくりを目指す」という法人の理念のもと、約80名のスタッフが勤務し、入居者・利用者の生活を支えています。

コロナ禍のなかで、入居者・利用者・ご家族にも様々なご苦労をお掛けしていますが、「その人らしい生活を続けていただけるよう」全スタッフ一丸となって頑張っています。

#### 2 退職自衛官の採用理由

通所介護の看護職員を募集していたところ、平成29年11月に退官予定の方がいらっしゃるということで紹介いただき、早速お会いしました。自衛隊在職中の素晴らしい経歴だけでなく、非常に真面目で礼儀正しく、また新たな分野へチャレンジする向上心もお持ちでしたので、すぐに採用の運びとなりました。

ご紹介いただいたことに、深く感謝しております。

#### 3 退職自衛官の職務内容及び勤務の様子

通所介護の看護職として利用者の体調や内服薬の管理等をしていただいています。また、看護職の業務だけではなく介護職の業務にも率先して取り組んでいただき、送迎や入浴、排泄の介助等も実施していただいています。入浴の介助の際には利用者の全身の状態を確認し、怪我や湿疹等の異常があれば処置をして、ご家族に報告等もしてもらっています。

責任感が非常に強く、担当業務はもちろん、施設内の感染対策委員としても職員への周知や教育を担当していただき、部署全体の感染対策の意識も高まり、とてもありがたく感じています。今後も通所介護の運営に欠かせない存在です。

### 令和4年度第1次予備自衛官招集訓練

いざという時のために！  
久しぶりの迷彩服に腕を通し訓練に励む

9月16日(金)から9月20日(火)までの間、第20回(火)までの間、第20回即応機動連隊が担任し、北熊本駐屯地で実施されました熊本県内における今年度第1回目の予備自衛官5日間招集訓練を支援しました。

本訓練には、予備2等陸佐から予備陸士長までの予備自衛官149名が参加し、新型コロナウイルス感染症対策を万全に実施し、身体検査を受けた後、迷彩服に腕を通し訓練を開始しました。

1人は



武器訓練

「2年間、新型コロナウイルスの影響で参加できず、久しぶりに参加した。懐かしい面々と再会できてうれしい。特に射撃検定を頑張りたい。」と話していた。

台風14号の接近により訓練への影響が危惧されたものの、予定されていた武器・体育訓練や警備訓練、特殊武器防護など様々な訓練、検定は全て予定どおり実施、練度の維持向上を図ることができました。

また、訓練2日目には



通信訓練



永年勤続者表彰式

永年勤続者表彰式を実施しました。陸幕長表彰、本部長表彰及び最終任期満了者に対する総監頭彰の受賞者に対し、副本部長(事務官 江藤 和博)から伝達が行われ、予備自衛官として職務に精励した功績が称えられました。



# 大学生に対して自衛隊の魅力を伝える

## ～部隊防災・減災教育～



7月16日（土）、熊本保健科学大学において熊本大学、熊本県立大学及び熊本保健科学大学の学生270名に対し、防災・減災教育を実施しました。

本教育は、本年度から開始した事業であり、本部長による自衛隊の災害派遣の概要についての講話、第8師団協力のもと平成28年熊本地震、令和2年7月豪雨災害の活動に従事した隊員による体験談、危険から身を守る方法及び被災時における生存自活方法の実習により、自衛隊の災害派遣活動に関する理解促進及び親近感を醸成することができました。



本部長講話

教育を受けた学生達からは、「自衛隊の活動について何も知らなかった。」「私も自衛隊に入れますか？」「防大は難しいですよ？」「少し身近な存在として関心を持つことができた。」「いざという時に活用できるように今日学んだ事を復習していきたい。」などの感想を聞くことが出来ました。

また、大学教授からは「本部長自ら写真等で懇切丁寧な説明をしていただき、そして、部隊からは昨日の線状降水帯の予測情報による災害派遣準備をしていた駐屯地から直接教育に来て、明るく学生に接していただき、心より感謝申し上げます。」「今後もこのような体験教育等を実施していただきたい。」との御礼の言葉をいただきました。



救急法体験



ロープ結索体験



護身術体験



活動物資を詰めた背のう背負い体験

# みすみ港まつり

7月23日（土）、「みすみ港まつり」を支援しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、4年ぶり開催され、多くの来場者で賑わいました。自衛隊からは、海上自衛隊佐世保地方総監部移動募集広報班が海自カレレシピの紹介、海自制服試着を、西部航空方面隊司令部移動募集広報班が、戦闘機操縦体験及びブルーインパルスVR体験を行い、熊



多くの来場客で賑わう三角港

# 体験搭乗 in 高遊原

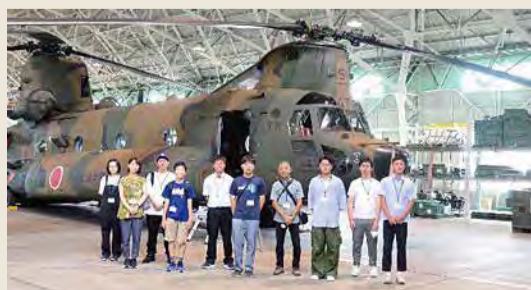
7月31日（日）陸上自衛隊高遊原分屯地にて、体験搭乗（CH-47J）が行われ、募集対象者とそのご家族及び一般公募者59名の方々が参加されました。

新型コロナウイルス感染症対策ということで人数制限もあり、少数の方の搭乗となりましたが、参加された方々は、自衛隊のヘリコプターに乗られるのが初めての方が多く、離陸時は緊張気味だったものの、搭乗を終えてヘリコプターから降りてこられると「初めて自衛隊の航空機に乗ることができて凄く楽しかった。」「貴重な経験ができました。」等、笑顔での感謝の言葉を多数いただきました。約20分間と短い時間でしたが、皆さん空の旅を楽しまれた様子でした。

これからも、体験搭乗などのイベント情報を熊本地本公式ホームページやTwitter等で発信していきますので、楽しみにしててください。



機内へ乗り込む様子



空の散歩前の記念撮影



圧巻の装備品展示

特に、来場者を惹きつけたのは装備品展示でした。今回は、地对空誘導弾ペトリオット（第2高射群 第

6高射隊）、11式短距離地对空誘導弾（第8師団高射特科大隊）、12式地对艦誘導弾（第5地对艦ミサイル連隊）、パジエロを展示しました。来場者は楽しんで様々な装備品と記念撮影をしたり、隊員と装備品について話をしたり、イベントは大盛況でした。



ブースも大人気



パネル展示



# 祝 定年退官

1等陸尉 森 雄一郎  
 令和4年7月31日 退官  
 昭和61年3月28日 入隊  
 自衛隊歴 36年4ヶ月



お陰様で無事に定年退官を迎えることができました。入隊以来、多くの方々に支えられながら日々成長できたことに深く感謝しております。今後はこれまでの貴重な経験を生かして頑張っていきたいと思っております。皆様の益々のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

# 予備自衛官表彰者紹介

熊本地方協力本部長表彰(勤続5年以上)

3等陸曹 後藤 孝博 氏  
 3等陸尉 山本 英彦 氏  
 3等陸尉 阪野 正一 氏  
 1等陸尉 長谷川 伸悟 氏

准陸尉 前田 浩吉 氏  
 2等陸尉 上田 健夫 氏  
 2等陸尉 城下 茂男 氏  
 2等陸尉 岩下 啓治 氏  
 2等陸尉 齊藤 智明 氏

西部方面總監顕彰(上限任期満了)

2等陸曹 赤崎 昌弘 氏

陸上幕僚長表彰(勤続20年以上)

## 人事往来

### ◆ 転出

水俣地域事務所  
 から  
 (25航空隊へ)

1等海尉  
 中村 賢紀

本部渉外広報室  
 から  
 (13護衛隊へ)

2等海曹  
 古里 龍司

# 各事務所で活躍してくれたリクルータの紹介

～自衛隊のことをもっと知ってもらおう～

## リクルータを終えて

氏名：星本 望光  
 階級：空士長  
 勤務先：宇城募集案内所  
 部隊名：第2補給処業務部通信課無線整備班



## リクルータを経験して

氏名：徳永 康紀  
 階級：陸士長  
 勤務先：熊本分駐所  
 部隊名：第12普通科連隊第2中隊



私は、7月11日から8月7日までの約1ヶ月間リクルータとして、宇城募集案内所で勤務をさせていただきました。

リクルータ勤務をするなかで、広報官の方々のコミュニケーション能力にとっても驚きました。なかでも、募集対象者である中学生や高校生等の若い世代への説明の内容と、その保護者や家族に対する説明の内容を変え、自衛隊の魅力に惹きつける説明をしていたこと、地域の方々との距離を縮めるために、担当地域について勉強していたことが印象的でした。相手の立場になって考えた上で、自分自身の役割を認識し、それを実行するために努力される姿から学ぶことはとても多くありました。

後輩隊員としてだけでなく、1人の社会人として素直に尊敬しています。私も、より一層、責任感を持ち自身の業務に取り組んでいきたいと思いました。

そして、約1ヶ月という期間の中で、地域のお祭りを始めとするイベントや母校を含めた学校訪問等の、部隊の業務では、行わないような貴重な経験をすることができました。

短い勤務ではありましたが、滅多に接する機会のない陸上自衛官や海上自衛官、学生、地域の方々との交流、何よりも地元である熊本の広報活動に携われて、本当に充実した日々でした。

今回の勤務で関わってくださった全ての方に感謝いたします。ありがとうございました。



イオンモール熊本ブース



勉強会を激励

私は、6月1日から6月30日までの間、熊本分駐所でリクルータとして勤務させていただきました。

入隊以来、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一個人として母校である文徳高校を訪問することはできませんでしたが、今回のリクルータ勤務を通じて文徳高校の学校説明会に参加することができ、先生方に制服姿でご挨拶することができました。

リクルータ勤務では、自衛隊のことを一般の方に説明することは勿論、そのための準備作業等が多くあり、元々、口下手で細かい作業が苦手な私にとっては成長できる良い機会となりました。

下通り臨時説明会場では多くの方と話す機会がありました。私はまだ災害派遣に従事したことはありませんが、「災害時に食事やお風呂を準備してくれてありがとう」と言葉をいただいた時には、自衛官は個人ではなく1つの組織として見られ感謝されていると感じ、組織の一員として認められていると思うと、嬉しさと同時に自衛官として誇りを持ち日々の訓練を頑張っていこうと思いました。

リクルータ勤務を通して、募集広報の楽しさや大切さを肌で感じ、また、広報官という仕事の魅力を感じることができました。1ヶ月という短い期間でしたが、ありがとうございました。



下通り臨時説明会場にて



母校での説明会





# 祝 熊本地本 Twitter フォロワー20,000人突破!!



2019年4月からTwitterを始め2022年9月7日、中間目標としていたフォロワー数20,000人を達成しました。いつも応援してくださる皆様のおかげです。  
感謝の気持ちを込めて自衛隊グッズを抽選で20名様にプレゼントさせていただきました。当選された方、おめでとうございます。  
今後もイベント情報や活動状況を逐次発信していきます。  
次は30,000人目指して頑張りますので、これからも応援よろしくおねがいします。  
日替りパーソナリティーの応援もよろしくね!  
Instagramも見てくださいね。



*follow me!*

熊本地本公式各種SNSでは、自衛隊の様々な情報を発信中です!



熊本地本公式各種SNSはコチラです。フォローをヨロシクお願いします!



## 募集案内



### 陸上自衛隊 高等工科学校生徒

	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表
推薦	10月1日～12月2日	令和5年1月5日～7日 ※いずれか1日を指定されます。	令和5年1月13日
一般	10月1日～令和5年1月6日	1次：令和5年1月14日・15日 2次：令和5年1月26日～29日 ※いずれか1日を指定されます。	1次：令和5年1月20日 最終：令和5年2月9日

### 自衛官候補生

受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表
年間を通じて受付を行っております。	熊本地本までお問い合わせ下さい。	試験時にお知らせします。

※詳細は熊本地本募集課 (096-297-2051 募集課直通) までお問い合わせ下さい。